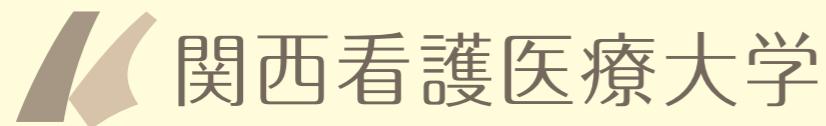


Kansai University of
Nursing and Health Sciences

令和 8 年度

入学者 募集要項

【大学院看護学研究科】



〒656-2131 兵庫県淡路市志筑1456番地4

TEL:0799-60-1200 FAX:0799-60-1201

<https://www.kki.ac.jp/> E-mail:nyushi@kki.ac.jp



関西看護医療大学

アドミッションポリシー

修士課程は、教育理念に基づきエビデンスに基づく高度な看護実践能力と看護学分野における研究能力を有する人材を育成します。したがって修士課程では、次のような人を求めています。

- ・看護理論や看護研究に関する基礎的な知識や思考力をもつ人
- ・専門知識や技術に基づき看護を実践・展開できる能力をもつ人
- ・看護学の発展/創造に寄与できる看護観・人間観・倫理観をもつ人
- ・看護現象を多面的/論理的にとらえ、看護学を単協しようとする力をもつ人
- ・生涯にわたって高度実践看護職者あるいは教育者として、研鑽を続ける力をもつ人
- ・社会の変化に伴う健康課題を把握し、保健医療福祉や看護教育の革新を目指す人

履修コース

1) 高度実践看護職養成コース【助産師国家資格取得コースを除く】

生命の尊厳を重視する高邁な倫理観に立って、効果的で質の高い看護援助を提供、指導できる高度先進医療の発展に不可欠な以下の能力を有する高度看護専門職を養成する。

- (1) エビデンスに基づいたケアを実践できる能力
- (2) エビデンスを分析しケアを変革していく能力
- (3) ヘルスケアシステムを構築・改革していく能力
- (4) 実践技術を研究・検証し、その領域の学問を深化・発展させる能力
- (5) 國際的に活躍できるコミュニケーション能力

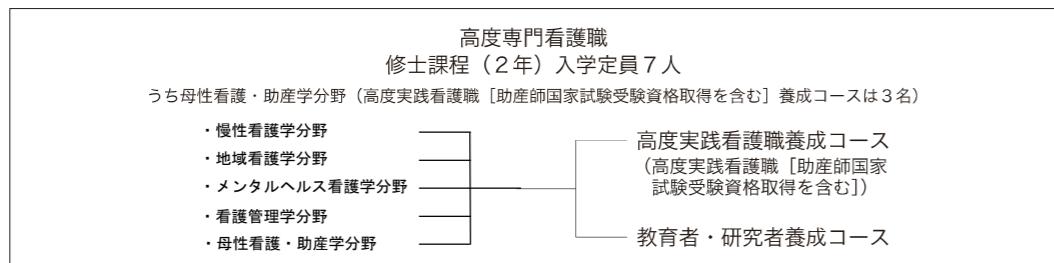
2) 高度実践看護職養成コース【助産師国家資格取得コース】

- (1) 助産師として生命を重視する倫理観を持ち自律した助産実践者としての責任遂行力
- (2) 助産師としてのセルフケアと自己研鑽を続ける基本的な専門的自律力
- (3) 周産期医療における的確な知識と助産学・看護学の理論に基づいた基本的な助産実践力
- (4) 共に働く人々と連携・協働し助産実践対象者のより良い健康支援を目指す対人関係力
- (5) 母性看護・助産学分野における研究課題を発見し変革を目指して取り組む研究力

3) 教育者・研究者コース

多様化する医療の中で、効果的な医療システムの構築の発展に寄与する学際的で革新的な研究者・教育者を養成する

(図1) 3分野の履修コース



学生募集要項に関してのお問い合わせ先

関西看護医療大学 事務局入試広報係

〒656-2131 兵庫県淡路市志筑1456番地4

TEL (0799) 60-1200

FAX (0799) 60-1201

E-mail nyushi@kki.ac.jp

URL <https://www.kki.ac.jp>

受付時間 月～金

(土日祝日、12/29～1/3を除く)

9:00～17:00

1 募集定員等

専攻分野	履修コース	入学定員	修業年限
慢性看護学分野			
地域看護学分野	高度実践看護職養成コース		
メンタルヘルス看護学分野	教育者・研究者養成コース		
看護管理学分野			
		7名	2年
	高度実践看護職養成コース ・助産師国家資格取得コース【3名限度】 ・助産師国家資格所持者コース		
	教育者・研究者養成コース		

*全ての履修コースにおいて、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用しています。

2 出願資格

- (1)学校教育法第83条に定める大学を卒業した者または当該年度の3月までに卒業見込みの者
- (2)学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または当該年度の3月までに授与見込みの者
- (3)外国において学校教育における16年の課程を修了した者または当該年度の3月までに修了見込みの者
- (4)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または当該年度の3月までに修了見込みの者
- (5)専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (6)学校教育法施行規則第155条第1項第6号の規定により文部科学大臣が指定した者
- (7)前各号に定める者のほか、本大学院における個別の入学審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると学長が認めた者で、当該年度末までに22歳に達する者【*下記13参照(P.5)】
- (8)看護管理学分野においては、5年以上の管理職(主任、副看護師長等以上)経験がある者
(出願に係る留意事項)

本大学院は、高い臨床能力を持つ高度専門看護職の養成を目標の一つとしています。このため、各専攻分野を選択する上においては、上記に加えて以下の資格を有することとします。

慢性看護学分野、地域看護学分野、メンタルヘルス看護学分野、看護管理学分野、母性看護・助産学分野【高度実践看護職養成コース（助産師国家試験受験資格取得）を含む】においては、すでに看護師・保健師・助産師資格のいずれか1つ以上を有しているか、あるいは資格所得見込みであることとします。

ただし、母性看護・助産学分野の教育者・研究者養成コースにおいては、履修内容から助産師資格（資格取得見込みを含む）を有することを原則とします。

大学院看護学研究科

3 出願期間・実施日時・選考科目等

	出願期間	実施日	合格発表	実施時間・選考科目	実施会場	入学手続締切日
第Ⅰ期	9/1(月) ~9/12(金)	9/20(土)	9/24(水)	9:00 開場 9:30 受験ガイダンス 9:50 専門科目 [100点] 10:15 個別面接 [50点]	本学	10/9(木)
第Ⅱ期	2/9(月) ~3/3(月)	3/10(火)	3/12(木)	10:00 開場 10:30 受験ガイダンス 10:50 専門科目 [100点] 11:15 個別面接 [50点]		3/23(月)

*定員数を満たした場合、その後の試験（第Ⅱ期）が実施されない場合がございますので、予めご了承ください。

(注意)

※専門科目は記述方式で、志望する分野の問題と他分野の問題1題を選択して解答していただきます。

4 出願手続

出願前に必ず指導教員との面談を行ってください。面談終了後、願書の左上にある「事前面談担当者印」の欄に指導教員より押印してもらってください。

出願書類等	摘要
1 看護学研究科入学願書	本学所定様式
2 写真票	本学所定様式 3か月以内に撮影した上半身・正面・無帽の写真を貼付してください。
3 受験票	本学所定様式
4 卒業(見込み)証明書	出願資格に該当するもの なお、外国の大学出身者は、その大学の詳細がわかるものを添付してください。
5 学位授与証明書	大学改革支援・学位授与機構による学士の学位を取得した方のみ
6 成績証明書	出身大学長等が作成したもの 大学改革支援・学位授与機構による学位取得者は、出身短期大学又は専門学校の成績証明書
7 推薦書	本学所定の様式 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用して入学を希望する方のみ 出願者の専門能力を判断しうる推薦者を選択してください。
8 志望理由書	本学所定様式 (800字程度)
9 看護師・保健師・助産師免許証の写し	看護師、保健師、助産師資格を有する方のみ
10 出願資格認定申請書	本学所定様式 2 出願資格⑦ (P.1) で出願する方のみ

(注意)

8「志望理由書」は、指導教員との事前面談により指導を受けること。

なお、遠方の場合は、電話及びメールでの対応を行いますので、P.8の分野別担当教員一覧をご参考のうえ、希望する分野の教員へ事務局窓口を通じて直接ご連絡ください。

「志望理由書」の様式データが必要な場合は、事務局入試広報係 (0799) 60-1200までお申し出ください。

5 検定料

30,000円

*本学所定の振込依頼書を利用して振り込んでください。金融機関の日付印があることを確認して、願書の振込証明書貼付欄に貼ってください。出願受付後の検定料の返還はできません。

ただし、(P.1「2 出願資格⑦」)で出願する方においては、出願資格の認定を受けた後に検定料を振り込んでください。

6 出願方法

出願は下記あての郵送(速達書留)のみで受け付けます。必要書類確認後、受験票を返送します。

〒656-2131

兵庫県淡路市志筑1456-4

関西看護医療大学 事務局入試広報係 ※市販の封筒(角2サイズ)を用いてください。

7 選考方法

筆記選考(専門科目)及び個別面接並びに事前に提出された各種書類審査の結果を総合して合否を判定します。

8 実施会場

関西看護医療大学 兵庫県淡路市志筑1456-4

TEL(0799)60-1200

FAX(0799)60-1201

*自家用車でのご来場の場合は、学内の駐車場を利用することができます。

9 受験上の留意事項

(1)受験者は選考開始の20分前までに実施会場に集合してください。

(2)受験票は必ず携行し選考中は机上に置いてください。

(3)解答開始後20分以上遅刻した場合は受験できません。

(4)選考時間中は、特別に許可を受けた場合以外は飲食禁止です。

(5)実施会場によっては時計が無い場合があります。時計は各自で用意してください。

(6)その他、選考中は全て監督者の指示に従ってください。

10 合格発表

(1)合否の結果は郵便で本人に通知(速達郵便)します。構内掲示やインターネット上の発表は行いません。

(2)電話・郵便等により合否の結果に対する照会には応じられません。

(3)合格発表から2日経過しても、お手元に通知が届かない場合は 事務局入試広報係 [(0799)60-1200]へご連絡ください。

大学院看護学研究科

11 入学手続

合格発表時に入学手続に必要な書類を送付しますので、入学手続締切日(P.2「3 出願期間・実施日時・選考科目等」参照)までに学納金(前期分)の納入と必要書類の提出を行ってください。

- ① 提出手類
 - (1) 誓約書(本学所定様式で合格通知とともに送付)
 - (2) 戸籍抄本
- ② 学納金(前期分)

区分	入学金	授業料	教育充実費	実習費	合計
慢性看護学分野 地域看護学分野 メンタルヘルス看護学分野 看護管理学分野 母性看護・助産学分野 (教育者・研究者養成コース) (助産師国家資格所持者コース)	300,000円	300,000円	100,000円	—	700,000円
母性看護・助産学分野 (助産師国家資格取得コース)	300,000円	300,000円	100,000円	150,000円	850,000円

(注意)

- ① 1年次後期以降の学納金は以下のとおりです。
- ② 本学卒業生(卒業見込み含む)は、入学金が半額となります。

【1年次後期学納金】

区分	授業料	教育充実費	実習費	合計
慢性看護学分野 地域看護学分野 メンタルヘルス看護学分野 看護管理学分野 母性看護・助産学分野 (教育者・研究者養成コース) (助産師国家資格所持者コース)	300,000円	100,000円	—	400,000円
母性看護・助産学分野 (助産師国家資格取得コース)	300,000円	100,000円	150,000円	550,000円

【2年次学納金(年間)】

区分	授業料	教育充実費	実習費	合計
慢性看護学分野 地域看護学分野 メンタルヘルス看護学分野 看護管理学分野 母性看護・助産学分野 (教育者・研究者養成コース) (助産師国家資格所持者コース)	600,000円	200,000円	—	800,000円
母性看護・助産学分野 (助産師国家資格取得コース)	600,000円	200,000円	300,000円	1,100,000円

12 入学辞退

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、事務局入試広報係へその旨を必ずご連絡ください。本学より入学辞退届を送付いたしますので、ご記入いただいた入学辞退届と入学許可書を事務局入試広報係に郵送してください。

入学検定料および入学金を除く学納金は、送付書類記載の期日までに申し出があれば返還します。

13 大学卒業と同等以上の学力認定

(P.1「2 出願資格⑦」)に記載の大学卒業と同等以上の学力と認定される者の適用例です。1つでも該当する場合は認定対象となります。【あくまで基準の例示であり、認定を保証するものではありません】

- (1) 看護師経験が3年以上ある。
- (2) 看護系雑誌等への論文掲載が筆頭著者として1編以上ある。
- (3) 看護に関する6か月以上の研修会を修了している。
- (4) 大学の科目等履修生等において「看護研究の方法」に関する科目を修得している又は修得見込みである。
- (5) 看護管理学分野においては、5年以上の管理職(主任、副看護師長等以上)経験がある。

14 長期履修制度

慢性看護学分野、地域看護学分野、メンタルヘルス看護学分野、看護管理学分野に所属した者においては、入学時と1学年(M1)終了時の3月末日までに事務局学務課に申請することができます。

母性看護・助産学分野に所属した者においては、入学時のみ申請することができます。

3年目以降の授業料は、定められた納付金の2分の1とすることができます。

最大在籍可能年限は6年です。

15 その他

- (1) 入学後に日本学生支援機構奨学金の貸与を考えている方は、合格通知書受領後に事務局学務課【(0799)60-1200】へご連絡ください。
- (2) 本募集要項に関するお問い合わせは、事務局入試広報係へご照会ください。
- (3) 受理後の出願書類の変更は認められません。
- (4) 出願書類により取得した個人情報は厳重に管理し、選考業務以外の用途に使用することはありません。
- (5) 出願書類の返還はいたしません。
- (6) 出願書類の内容に虚偽等があることが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。

大学院看護学研究科

16 履修概要

① 慢性看護学分野

履修コース	概 要
教育者・研究者養成コース (修了要件:30単位以上)	慢性疾患をもつ人とその看護に関する理論や研究論文の分析、さらには慢性看護やその実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして、関心ある看護現象に係る研究を行い、修士学位論文を作成することを通して研究力を修得する。
高度実践看護職養成コース (修了要件:30単位以上+ 慢性看護学実習4単位)	慢性疾患をもつ人とその看護に関する理論や研究論文の分析、さらには慢性看護やその実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして、研究課題に沿って看護現象を分析したうえで、ケアの改善・改革のために開発した看護介入とその有効性、あるいは有効な看護介入のために開発した組織・教育システムを実践してその有効性を検証する。この結果をもとに修士学位論文を作成することを通して研究力を修得する。また、検証結果を国内外に発信し、看護の発展に寄与する実践力と統率力を修得する。

④ 看護管理学分野

履修コース	概 要
教育者・研究者養成コース (修了要件:30単位以上)	看護管理学の基本となる看護管理システムやマネジメントについて、組織論、経営戦略論、財務分析など専門知識を深めることで、管理すべき「ひと、もの、金、情報」についてミクロ的視点とマクロ的視点で探求する。そして、イノベーションを意識し、保健・医療・福祉分野で対応できる研究を行い、修士学位論文を作成することを通して研究力を修得する。
高度実践看護職養成コース (修了要件:30単位以上+ 看護管理学実習4単位)	看護管理学の基本となる看護管理システムやマネジメントについて、組織論、経営戦略論、財務分析など専門知識を深めることで、管理すべき「ひと、もの、金、情報」についてミクロ的視点とマクロ的視点で探求する。そして、イノベーションを意識した研究課題に沿って看護管理上の問題を分析し、改善・改革のために開発した看護管理システム等の有効性の検証や組織変革のための戦略と有効性などを検証し、実践を通じて高度なマネジメント力を修得する。また、検証結果を国内外に発信し、保健・医療・福祉分野の革新的な看護管理システムの開発に寄与する実践力と統率力を修得する。

② 地域看護学分野

履修コース	概 要
教育者・研究者養成コース (修了要件:30単位以上)	研究論文の講読を通して地域看護学に関する理論や研究論文の分析に加え、地域における看護実践の発展と看護体制のマネジメントに必要な専門知識を深める。そして、関心ある看護現象に係る研究を行い、修士学位論文の作成を通して研究力を修得する。また、検証結果を国内外に発信し、研究者としての姿勢を体得する。
高度実践看護職養成コース (修了要件:30単位以上+ 地域看護学実習4単位)	地域看護学に関する理論や研究論文の分析に加え、地域における看護実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして、公衆衛生看護学の視点をベースとして、地域に関する保健統計資料や医療費の分析、健康ニーズのアセスメントをとおして、地域における看護体制の改善・改革を目的に開発した看護介入とその有効性を検証する。また地域看護における組織体制や実践方法の改善・改革に向けた組織・教育システムの構築、さらには、その実践における有効性を検証する。この検証結果を国内外に発信し、地域に密着した先駆的・革新的な看護支援の開発に寄与する実践力と統率力を修得する。

③ メンタルヘルス看護学分野

履修コース	概 要
教育者・研究者養成コース (修了要件:30単位以上)	「メンタルヘルス看護学分野」は精神疾患/障害の有無にかかわらず、人々の精神の健康についての理解を深め、一人ひとりが尊重され、誰もがその人らしく能力を発揮し、健康的な人生を送ることができるような看護実践や、そのような看護実践が可能となるシステムについて探求する看護学分野である。 精神の健康は視覚化することは難しく、健康か不健康かの判断は、医学的な診断基準のみならず、個人や周囲の価値観や考え方による主観的な評価によって左右される。メンタルヘルス看護の実践は、看護職者自身の価値観や考え方によって影響を受ける。そこで、メンタルヘルス看護では、看護を相互関係としてとらえ、援助の対象者のみならず、援助職者への支援についても検討する。 また、メンタルヘルスのあり方、個人のみならず、家族や地域や、社会のあり方との関連が大きい。そこで、システム論や集団力学理論について学び、人と人との関係、地域・社会のあり方や法律・施策との関係についても、フィールドワークでの実際の体験を通して、考察を深める。そして、研究成果を、看護実践の場に還元でき、またメンタルヘルスに関する施策に提言できる基盤となる能力を身に着けさせることをめざす。

⑤ 母性看護・助産学分野

履修コース	概 要
教育者・研究者養成コース (修了要件:30単位以上)	母性看護・助産学の対象である女性と子ども及び家族の看護・助産に関する理論や研究論文の分析、さらには母性看護・助産学やその実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして、関心ある看護・助産の現象に係る研究を行い、修士学位論文を作成することを通して研究力を修得する。
高度実践看護職養成コース 【助産師国家資格所持者コース】 (修了要件:30単位以上+ 母性看護・助産学実習4単位)	母性看護・助産学の対象である女性と子ども及び家族の看護・助産に関する理論や研究論文の分析、さらには母性看護・助産学やその実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして、研究課題に沿って看護現象を分析したうえで、ケアの改善・改革のために開発した看護介入とその有効性、あるいは有効な看護介入のために開発した組織・教育システムを実践してその有効性を検証する。この結果をもとに修士学位論文を作成することを通して研究力を修得する。また、検証結果を国内外に発信し、看護・助産の発展に寄与する実践力と統率力を修得する。
高度実践看護職養成コース 【助産師国家資格取得コース】 (修了要件:30単位以上+ 助産師国家試験受験資格 32単位)	母性看護・助産学の対象である女性と子ども及び家族の看護・助産に関する理論や研究論文の分析、さらには母性看護・助産学やその実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして助産師国家試験受験資格に係る科目の履修を通して、母子・家族への支援技術の修得や助産所等の経営管理、母子保健の体系化への理解を深め、この結果をもとに修士学位論文の作成を通して研究力を修得するとともに、看護・助産の発展に寄与する実践力と統率力の基本的能力を修得する。

大学院看護学研究科

17

分野別担当教員一覧

令和7年6月1日現在

分野	担当教員	研究概要	代表者tel	Mail
慢性看護学分野	えがわ たかこ 江川 隆子	慢性疾患、主に糖尿病や腎透析患者の看護に関連した看護診断の開発およびその地看護治療の開発と検証に関する研究を専門領域とする	0799-60-1200	t.egawa@kki.ac.jp
	こだいら きょうこ 小平 京子	慢性疾患、主に糖尿病患者に必要な自己管理に係る看護ケアの開発や患者教育モデルの構築に関する研究を専門領域とする		k.kodaira@kki.ac.jp
	おくつ あやこ 奥津 文子	がんの慢性期・維持期にある人の看護ケアの開発や援助モデルの構築、特にリンパ浮腫ケアに関する研究を専門領域とする		a.okutsu@kki.ac.jp
	かみや ちづる 神谷 千鶴	慢性腎不全患者の看護診断の開発、介入・評価方法の検証、保存的腎臓療法も含めた療法選択に関する意思決定支援に関する研究を専門領域とする		c.kamiya@kki.ac.jp
	くろえ ゆりこ 黒江 ゆり子	慢性の病と共にいる人々への心理社会的側面をふまえたケアの開発に関して、インタビュー法（ライフストーリー・インタビューを含む）や事例研究法（実践事象分析を含む）等を用いた研究による看護学的探究を専門領域とする。		y.kuroe@kki.ac.jp
	かさおか かずこ 笠岡 和子	地域看護学の学問領域において、「認知症の人とその家族の支援」など在宅で療養する患者とその家族に対する看護援助とケアシステムの構想についての研究を専門領域とする		k.kasaoka@kki.ac.jp
地域看護学分野	いぎ ともこ 伊木 智子	地域で暮らす人々の健康の維持・増進と組織化及び地域づくりに関する研究指導を行う		t.iki@kki.ac.jp
メンタルヘルス看護学分野	くろえ ゆりこ 黒江 ゆり子	病と共にいる人々への心理社会的側面をふまえたケアの開発に関して、インタビュー法（ライフストーリー・インタビューを含む）や事例研究法（実践事象分析を含む）等を用いた研究による看護学的探究を専門領域とする。		y.kuroe@kki.ac.jp

分野	担当教員	研究概要	代表者tel	Mail
看護管理学分野	みのうら ようこ 箕浦 洋子	「看護必要度と病院経営」「看護師と看護補助者のタスクシフト/シェア」「看護管理者教育」など、臨床と連動する看護管理の実践を中心とした看護管理分野の研究を専門領域とする	0799-60-1200	y.minoura@kki.ac.jp
	かさおか かずこ 笠岡 和子	「リスクマネジメント」「看護診断」など臨床と連動する看護管理に必要な要素としての研究を専門領域とする		k.kasaoka@kki.ac.jp
母性看護・助産学分野	まつむら けいこ 松村 恵子	助産学・母性看護学の学問領域において「母性意識の構造と発達（文化的背景と性役割、子育てとの関係）」「子育て支援方法（乳幼児虐待、母親の育児ストレス、母乳育児）」「助産師の生涯発達支援（学習動機づけ過程、キャリア発達）」についての研究を専門領域とする	0799-60-1200	k.matsumura@kki.ac.jp
	おすじ よしこ 尾筋 淑子	妊娠、分娩、産褥、育児という周産期にある女性とその家族に対する健康問題（健康課題）に対する研究を専門領域とする		y.osuji@kki.ac.jp

18 日本学生支援機構奨学金

修士課程修了までの学納金等について、下記のとおり書類選考を経て適用ができます。

種別	第一種奨学金	第二種奨学金
利子	無利子	有利子
貸与月額	50,000円 88,000円 の2種から選択	50,000円 80,000円 100,000円 130,000円 150,000円 の5種から選択

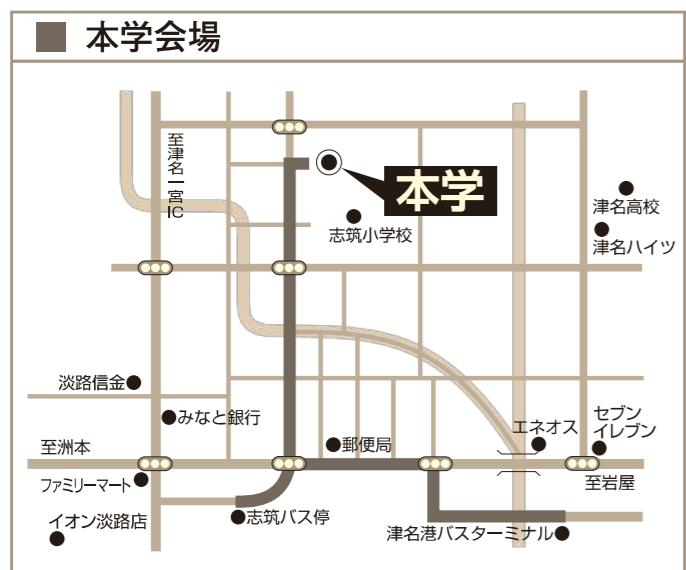
令和5年4月1日現在

大学院看護学研究科

令和8年度

19 アクセス

[本学]関西看護医療大学 [〒656-2131 兵庫県淡路市志筑1456番地4]



志筑バス停より徒歩7分

津名港バスターミナルより徒歩15分

*自家用車等での直接のご来場も可能です。

関西看護医療大学大学院看護学研究科入学願書

事前面談
担当者印

受験
番号

出願分野 (いすれかに○印)	・慢性 ・地域 ・メンタルヘルス ・看護管理 ・母性・助産	履修 コース (いすれかに○印)	高度実践看護職養成		
			・教育者・研究者養成 ↓ ・母性・助産のみどちらかに○印) ・助産師国家資格所持者コース ・助産師国家資格取得コース		
氏名	(姓)	(名)			
生年月日	昭和・平成 年 月 日生	歳(令和7年4月1日現在)	〒	都道府県	
合格通知等の送付先					
現住所	〒				
出願資格	大学	学部	学科	昭和 年 月 卒業 平成 年 月 卒業見込 令和 年 月	
(学校教育法第104条第4項の規定による学士の学位授与 年 月 日)					
学歴	年 月	高等学校 科卒業			
	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
職歴	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
取得免許	<input type="checkbox"/> 看護師免許 (年 月 取得、免許番号 :) <input type="checkbox"/> 保健師免許 (年 月 取得、免許番号 :) <input type="checkbox"/> 助産師免許 (年 月 取得、免許番号 :)				

写真を貼付して
ください
(縦4cm×横3cm)

1. 出願日前3ヵ月以内に撮影した上半身・正面・無帽のもの
2. 写真裏面に氏名を記入
3. 完全貼付

(注) 裏面の「記入上の注意」を熟読のうえ、記入してください。

[看護学研究科入学者選抜]

受 験 票

[看護学研究科入学者選抜]

写 真 票

記 入 上 の 注意

- 1 太線枠内の必要事項は漏れなく記入すること。
- 2 ※印欄は記入しないこと。
- 3 文字・数字は、すべて黒のボールペンで明瞭に記入すること。
- 4 出願分野、履修コース、合格通知等の連絡先及び出願資格欄の選択箇所については、該当項目を○で囲むこと。
- 5 誤って記入した場合は、誤記部分を2本線で消し訂正すること。
- 6 学歴・職歴欄が不足する場合は、適宜、用紙に記入のうえ貼付してください。

◎入学検定料（30,000円）

- 1 入学検定料30,000円を綴り込みの振込依頼書で振り込み、金融機関の収納印のある入学検定料振込受付証明書を下欄に貼付すること。

入学検定料振込受付証明書 貼付欄

(注)宛名面に383円の切手貼付、住所・氏名の記入を必ずお願いします。

受験番号	※	
フリガナ		
氏 名	男 ・ 女	
実施日 希望する日に ○を入れてください	令和7年9月20日（土）	
	令和8年3月10日（火）	
実施会場	関西看護医療大学	
〔受験上の注意〕		
1. 受験ガイダンスおよび各選考開始5分前までに実施会場に入室し、着席してください。 2. 受験票を必ず携帯し、机上に提示しておいてください。 3. 机上は、受験票のほか、筆記用具（HB・Bの鉛筆、プラスティック消しゴム）、時計のみ置くことができます。		
関西看護医療大学大学院看護学研究科		

(切り取り線)

(切り取らないでください)

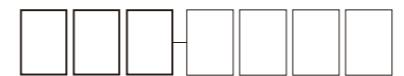
受験番号	※	
フリガナ		
氏 名	男 ・ 女	
受験分野	慢性・地域・メンタルヘルス・ 看護管理・母性・助産 (いずれかに○印)	
写真を貼付して ください (縦4cm×横3cm)		
1. 出願日前3ヵ月以内に 撮影した上半身・正面・ 無帽のもの 2. 写真裏面に氏名を記入 3. 完全貼付		
関西看護医療大学大学院看護学研究科		

(切り取り線)

郵便はがき

切手

貼付のこと



受験番号
※

簡易書留

様

関西看護医療大学

〒656-2131 兵庫県淡路市志筑1456番地4
TEL 0799-60-1200

推薦書

令和 年 月 日

関西看護医療大学

学長 江川隆子様

記載責任者 職・氏名

(印)

(被推薦者氏名)

_____を以下の事由により、貴学看護学研究科入学の適格者として
責任をもって推薦します。

推薦事由 (勤務状況、人物、能力・適性などについて、できるだけ具体的に記述してください)

受験番号	※
------	---

入学者選抜出願資格認定申請書

希望分野	希望コース
関西看護医療大学学長 殿 関西看護医療大学大学院看護学研究科入学者選抜について、 出願資格の認定を受けたいので申請いたします。	
西暦 年 月 日	ふりがな 氏名 <input type="text"/> ㊞ 男・女
西暦 年 月 日生 (歳)	
現住所	〒 <input type="text"/> 固定電話 () - 携帯電話 () -
現職	勤務先 <input type="text"/>
	職名 <input type="text"/>
所在地	(〒) Tel () -
学歴(高等学校卒業から詳細に記入すること)	
年 月 日	高等学校卒業
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

※欄は記入しないこと。

【大学卒業と同等学力の認定申請】

該当項目に○印	番号	項目
	①	看護師経験が3年以上ある
	②	看護系雑誌等への論文掲載が筆頭著者として1編以上ある
	③	看護に関する6か月以上の研修会を修了している
	④	大学の科目等履修生等において「看護研究の方法」に関する科目を修得している又は修得見込みである
	⑤	その他()

1 番号①の方は記入

在籍年月	所属施設名	業務内容
年 月～ 年 月		

*書ききれない場合は別葉でも可

2 番号②の方は記入

掲載月日	掲載雑誌名	掲載内容
年 月		
年 月		
年 月		

*掲載雑誌の表紙及び該当頁の写し等を提出

3 番号③の方は記入

研修期間	研修名	主催者名
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		

*修了証の写し等を提出

4 番号④の方は記入

修了月日	科目名	科目内容
年 月		
年 月		
年 月		

*修得（修得見込み）証明書及びシラバス等を提出

5 番号⑤の方は記入

取り線)

- 聖母銀行へのお願い、
依頼人の氏名は必ず打電してください。
 - 手数料依頼人負担

依頼日		年		月		日	
金 額	¥	3	0	0	0	0	円
振 込 先	三井住友銀行洲本支店 普通 5134844 みなと銀行津名支店 普通 3411974						
受取人 依頼人	学校法人性医療大学 関西看護医療大学 受験者 氏名 上記の通り領取いたします。						

依頼日	年 月 日		
金額	¥	3	0
振込先	三井住友銀行洲本支店 普通 5134844 みなと銀行津名支店 普通 3411974		
受取人	学校法人 看護医療大学 関西看護学院		
依頼人	受験者 氏名	振り込み後に振込受付	

(取扱店→依頼人)

速達

速達書留
相当額の切手
を貼付して、
郵便局窓口へ
差し出してください。

656-2131

速達書留

(入学願書在中)

看護学研究科入学者選抜願書 在中

住 所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/>
フリガナ	電話番号 ()
氏 名	